

1.長期成長ビジョン

世界的な砂不足の状況と私の考える持続可能な社会の発展への思いから、3Rの徹底と再生砂生産の両立による売上拡大を目指すことを長期成長ビジョンとして掲げ、2028年度に売上高成長率81.88%を目指します。

長期成長ビジョン（目指す姿・ビジネスモデル）

- 当社は、右に示すような外発的及び内発的動機から、長期成長ビジョンとして、構造物の解体、建築工事、産業廃棄物収集運搬の諸活動による3R（リデュース・リサイクル・リユース）の徹底といった従来の取組に加え、再生砂の生産を通じて持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献することを掲げています。
- また、ゼロエミッションへの挑戦として、あらゆる廃棄物を原材料として有効活用し、ゴミを根本から無くす活動を私たちは関西最大級の新型リサイクルプラントをもって挑戦し続けています。再生砂の原料が豊富に入手できることを強みとし、この取組を加速します。
- 再生した砂はセメント原料として社会のインフラ整備に貢献し、他の再生した廃棄物は製紙原料、火力発電用燃料などとなり常に皆様の周りをめぐると共に、土壤汚染の防止にも一躍を担います。
- さらに、上記ビジョン達成のために、イノベーションの創出も実現していくことも長期ビジョンの一つとして掲げています。環境負荷軽減に対して新しいアイデアが出てきたときには、すぐにその試作や実験に取り掛かるような組織風土を実現していきます。

会社全体の売上成長目標（2029年6月期）

- 売上高成長率81.88%
- 売上高増加額52.67億円（基準年度からの増加額）

会社全体の賃上げ目標

- 4.01%（直近事業年度～基準年度）
- 8.49%（基準年度～事業化報告3年目）

外発的動機

- 近年、産油国や途上国でのインフラ新設、日本でもインフラの保守や再開発があり、世界的なコンクリート需要が高まっています。
- 細かい砂漠の砂はコンクリートに適さず、海水を含む海砂は塩抜きの工程が複雑なため、川砂がコンクリートに適しています。
- 一方、川床低下を招く川砂の採取は、日本では規制されています。
- コンクリート需要の高まりで各国が砂の輸入を求めて世界的な争奪戦に発展し、深刻な「砂不足」が社会問題になっています。
- こうした事情と循環型社会の実現に向けた取組推進の観点から、建設現場の廃材から生成する再生砂が注目されています。
- 上のような社会情勢や顧客のニーズから、左の長期成長ビジョンを作成するにいたりました。

内発的動機

- 私は、地球環境の保全と持続可能な社会の発展のために、責任ある事業活動を展開していきたいと考え、当社を設立しました。
- 上の外発的動機も併せて、産業廃棄物処理業は、近年ますますその重要性を増していると私は考えています。
- そこで弊社では循環型社会に対応すべく、産業廃棄物中間処理からリサイクル商品の販売まで一貫した3R活動を推進しています。
- ところが現状の設備では再生砂の洗浄工程の処理能力が足りず、本来再生砂として販売、循環すべき資源の一部を高い費用を支払って最終処分場へ送らざるを得ず、収益を圧迫するという重大な問題が発生しており、左の長期ビジョンを作成するにいたりました。

2.補助事業の概要①

本事業において再生砂の生成販売に向けて新施設を設置し設備を導入します。事業費は、建設資材中間処理施設16.25億円、産廃処理施設建築費11.43億円、建機類設備費2.32億円です。目標値は、**労働生産性3,206万円/人**に上昇。

補助事業の背景・目的

- 背景として、自然界の砂の収集が厳しくなってきており、再生砂の需要が高まっています。しかし、当社では再生砂を生成する施設がないため、施設を新たに設置し需要に応えることが目的です。
- 事業費**
36億円

(補助額)
(7.3億円)

設備投資の内容

- 大きな設備投資は以下の3点です。
 - ①建設廃材中間処理施設 (16.25億円)
(設備機器一式、付帯工事・材料費、工事費、設計費)
 - ②産業廃棄物処理施設新築工事 (11.43億円)
(圧搾式フィルタープレス棟、汚泥ピット棟、作業場棟、原料ヤード、排出ヤード、給油所棟、事務所、倉庫、分離層工事、水槽工事)
 - ③建機類設備 (2.32億円)
(油圧ショベル3台、ホイルローダー2台、土質改良機1台)
- 本設備投資よって、スーパーゼネコンが求める再生砂を生成し販売することが可能となります。また、最新のノウハウの詰まった施設と設備を導入することで、少人数でも工場を稼働させることができ、労働生産性を向上させることができます。



目標値

項目	2026年6月決算期 (基準年度)	2029年6月決算期 (基準年度+3年後)
労働生産性 (単位:万円/人)	658万円/人	3,206万円/人 (年平均上昇率+69.5%)
従業員1人あたり給与支給総額 (単位:万円/人)	480万円/人	607万円/人 (年平均上昇率+8.1%)
役員1人あたり給与支給総額 (単位:万円/人)	-	- (年平均上昇率+14.5%)
従業員数 (単位:人)	0.4人	21人

2.補助事業の概要②

再生砂の生成販売に向けて新施設を設置し設備を導入します。具体的な設備は以下の通りです。

型式	名称	単価（百万円）	数量	小計（百万円）	メーカー	備考
SR2000G	自走式土質改良機	95	1	95	日立建機	粘土質の土に固形剤などを混ぜて改良
ZW180-7	ホイールローダー	31	2	62	日立建機	再生砂原料の整備、積み込み・運搬
ZX200-7	油圧ショベル	25	3	75	日立建機	再生砂原料の整備、積み込み・運搬
			合計	232		
建物	名称	単価（百万円）	数量	小計（千円）	メーカー	備考
	分離槽、基礎工事など	1,008	1	1,008		分離槽、水槽、外構、給油タンク基礎工事
	共通仮設費	20	1	20		
	現場管理費	63	1	63		
	諸経費	52	1	52		
			合計	1,143		
処理設備	名称	単価（百万円）	数量	小計（千円）	メーカー	備考
	設備機器（一式）	1,110	1	1,110	株式会社三央	処理設備本体一式
	付帯設備・材料等（一式）	299	1	299		架台、設備付属品など
	工事費（一式）	180	1	180		設備据付工事費用
	設計費及び諸経費（一式）	36	1	36		個別使用設計費、事務経費など
			合計	1,625		
	合計投資金額			3,000	百万円	